

はじめての不確かさ評価

Level 初級

東京会場 定員28名 5月31日(金) 9月4日(水) 2月14日(金)	南大沢会場 定員28名 11月22日(金)	名古屋会場 定員20名 7月11日(木)	大阪会場 定員28名 5月31日(金) 10月28日(月)	久留米会場 定員16名 7月12日(金) 3月6日(金)
札幌会場 定員20名 6月28日(金)	仙台会場 定員20名 8月2日(金)	郡山会場 定員20名 12月6日(金)	広島会場 定員20名 6月28日(金)	

対象者

- ▶ 計測器（計量器）を使用されている方
- ▶ 基礎から不確かさを学びたい方

概要

不確かさの考え方を解説するとともに、測定結果の“かたより”や“ばらつき”を不確かさとして表現する場合の基礎を、演習を交えて分かりやすく解説します。

※セミナーを通して計算演習がごさいます。関数電卓をご持参ください。

プログラム

10:00	1. 測定の不確かさとは (精度と不確かさの違いなど)
	2. 平均値とばらつき (母集団と標本、標準偏差)
	3. 誤差や不確かさの要因について (測定器、測定対象、測定プロセス、 作業者の技能、測定環境、サンプリング)
(5.5h)	4. 一般的な不確かさ (偶発的な影響、系統的な影響、各種分布の説明)
	5. 不確かさの計算方法
	6. 標準不確かさと不確かさの合成 (感度係数、包含係数)
	7. 結果の表し方（仕様への適合性）
16:30	8. 事例紹介

参加費

24,000 円 (税別・昼食付)

お問い合わせ先 <http://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構 JQA計測セミナー事務局

〒192-0364 東京都八王子市南大沢 4-4-4 TEL : 042-680-8305 E-mail : keisoku-seminar@jqa.jp

セミナー形態

講義 : 70%

演習 : 30%

講師

経験豊富なJQA校正技術者が担当します。

講師の声



不確かさの知識がない方でも「測定結果として何を報告すればよいのか」が分かるように解説します。なぜ不確かさという概念を導入したのか？どのような統計的な意味を持っているのか？感度係数、包含係数とは何なのか？などをあまり数学的になりすぎないように説明します。

受講者の声



- ▶ 演習とその解説に十分な時間があつたので、たいへん分かりやすいと思いました。
- ▶ 今まで受講したセミナーで一番分かりやすい説明でした。

【セミナー会場】



〈東京会場〉
〒101-8555
東京都千代田区神田須田町1-25
JR神田万世橋ビル17F

公共交通機関をご利用ください。



〈南大沢会場〉
〒192-0364
東京都八王子市南大沢 4-4-4
JQA多摩テクノパーク(JTP)

P
駐車場のご利用が可能です。



〈名古屋会場〉
〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南 1-24-30
名古屋三井ビルディング本館 9F

公共交通機関をご利用ください。



〈大阪会場〉
〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原 4-1-9
新大阪フロントビル6F

公共交通機関をご利用ください。



〈久留米会場〉
〒839-0801
福岡県久留米市宮ノ陣 3-2-33

P
駐車場のご利用が可能です。

〈札幌会場〉
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

〈仙台会場〉
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 2-2-10 仙都会館

〈郡山会場〉
〒963-8005 福島県郡山市清水台 1-3-8 郡山商工会議所

〈広島会場〉
〒730-8510 広島県広島市中区基町 5-44 広島商工会議所

お申し込み方法

JQA Webサイトよりお申し込みください。

①“JQA”で検索

JQA

検索

②JQA Webサイトのトップページより“セミナーのご案内”をクリック



③通年セミナーの“計測セミナー”をクリック



※JQA 計測セミナーは、お客さま任意の場所での開催（出前セミナー）も承っております。
ぜひお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 <http://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構 JQA計測セミナー事務局

〒192-0364 東京都八王子市南大沢 4-4-4 TEL : 042-680-8305 E-mail : keisoku-seminar@jqa.jp